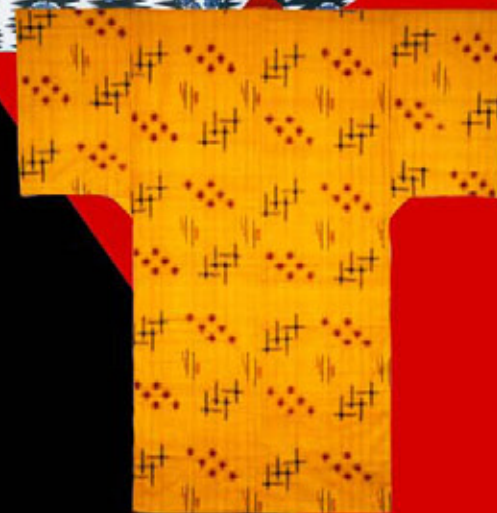


首里城公園 黄金御殿特別展

# 琉球王国の美

織染 I・II



会期  
7/4(金)  
9/17(水)

首里城公園 南殿企画展



# 琉球の宝 守れ!

会期  
7/4(金)  
9/11(木)



ひせきしやうしよ  
費錫章書

りよくしつぎけいしやき  
緑漆亀形酒器



もめん あさじ まつ たけうめ  
木綿浅地松竹梅に  
菊文様紅型拾子供衣裳



もめん みずいろじほうおうばたんせんめんびんがたおび  
木綿水色地鳳凰牡丹扇面紅型帯(部分)



もめん きぬごんじてしまあわせいしやう  
木綿絹紺地手縞袷衣裳

### 公園までのご案内

1. 路線バス：首里城公園入口バス停にて下車。徒歩約5分。
2. モノレール(ゆいレール) 首里駅又は儀保駅にて下車。徒歩約15分。  
8番・首里城下町線 首里駅前乗車、首里城前にて下車。徒歩約2分。
3. 乗用車：首里杜館地下駐車場(有料)をご利用下さい。

### お問い合わせ

首里城公園管理センター  
TEL. 098-886-2020

FM沖縄「風に吹かれて首里城めぐり」毎週木曜日 10:20~10:25 好評放送中!  
過去放送も好評配信中! <http://blog.fmokinawa.co.jp/shurijo/podcast/>





# 琉球王国の美

## 織染 I・II

琉球王国時代、王族等の上級階級が着用したと思われる衣裳等を展示いたします。  
琉球王国である**国宝「尚家資料」**と類似した図案が描かれた紅型衣裳や、王府発注の織物の図案帳と同じ模様の織衣裳等を展示します。



つむぎきいろじ  
「**紬黄色地ムルドウッチリ**  
あわせいしやうりゆうそう  
袷衣裳(琉装)」



### 王族を彩る衣裳

現在、公園内に展示されている琉球美人という屏風絵に、銀簪をした黄色い衣裳を羽織った女性が描かれています。衣裳はムルドウッチリという図柄で、王府が貢納布を織らせるために作った図柄見本帳である『御絵図』にも同じような図柄が描かれています。この『御絵図』と同じ図柄の衣裳が、当財団収蔵品の中にある。これは、琉球王国時代に製作された織物で、琉球美人の屏風の中から飛び出てきたよう黄色地のムルドウッチリ柄の琉装衣裳です。こうした衣裳は、**国宝**：琉球国王尚家関係資料に所蔵されている衣裳等、わずか数点しか残されていません。琉球美人の婦人図が銀簪をしている点、『御絵図』に図柄が記述されている点、現存資料が尚家資料以外、ほとんど残されていないことから、おそらく王族を彩る衣裳だったものと思われます。

※染織資料は退色による劣化がしやすい資料であるため、I・IIの期間中に琉球王国時代の資料は2週間程度、復元資料は4週間程度の展示とし、頻繁に展示替えを行います。ご了承下さい。



くろうるし うんりゆうらでん ちようほうけい とんだーぼん  
「**黒漆雲龍螺鈿長方形東道盆**」

製作年代：18〜19世紀

黒漆に螺鈿で、瑞雲と龍が描かれた大型の東道盆である。東道盆は、食物を盛る容器で、通常、中には小さな皿があり、形は円形、方形が多い。しかし、この資料のように長方形の物は少ない。国宝「尚家資料」や北京故宫博物院にも同じような東道盆がある。琉球独特の漆器で、琉球王国の官営工房であった貝摺奉行所が制作した物である。

うるみぬり かちよう みつだ えはくえよ わん  
「**潤塗花鳥密陀絵箔絵四ツ椀**」

製作年代：18〜19世紀

潤塗の入れ子椀である。牡丹模様が、密陀絵技法で描かれ、クジャクは羽模様まで細かく箔絵技法で描かれている琉球漆器である。模様背景にも箔粉が散らされており、可愛らしく仕上がっている。現存する琉球漆器の入れ子椀はほとんど無く貴重な資料である。



# 守れ! 琉球の宝

琉球王国の崩壊から沖縄戦までの苦難の歴史の中で、散逸していった琉球関係の文化財について、地道な情報収集と調査により収集することに成功した文化財のうち、首里城公園で初公開となる収蔵品をお披露目いたします。  
今回の目玉は、**国宝「尚家資料」**に所蔵されている黒漆雲龍螺鈿東道盆と同型の漆器です。